

自転車に乗るときは 命を守るヘルメットを！



山形県では

「山形県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により
自転車乗車時のヘルメット着用を努力義務としています

自転車事故における死者の負傷部位 (H30~R4合計 県警察調べ)



自転車事故で
亡くなる方は
頭部の負傷が最多

自転車用ヘルメット



とても軽量で帽子タイプなど種類は様々
大人も子どももみんなでも着用しよう！

山形県交通安全対策協議会の公式 twitter を開設しました。

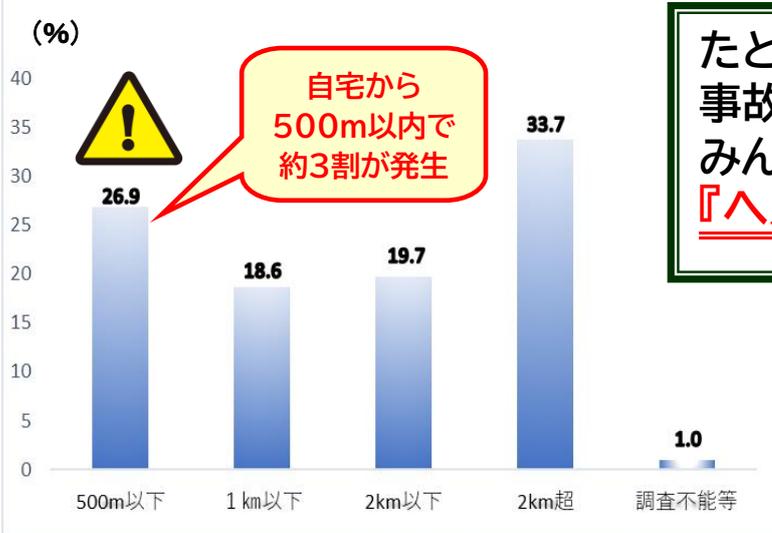
右の QR コードを読み込んで、ぜひチェックしてください！！



Q.「自転車は、近所しか乗らないから安心して大丈夫？」

答えは「いいえ、危険!」です

自宅から自転車事故の現場までの距離 (H25~R4合計 県警察調べ)



たとえ近所でも危険は潜んでいます。
事故に遭う可能性は誰にでもあります。
みんなで
『ヘルメット』を着用しましょう!!

お子さんには、保護者が
かぶらせるようにしましょう

Q.「ヘルメットの効果は？」

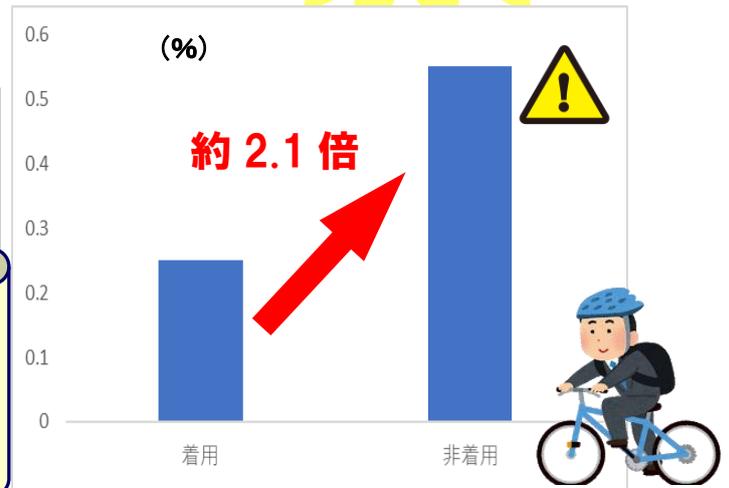
答えは「明らかに有効」です

ヘルメットを着用していないと、
自転車事故での致死率は
約2.1倍も高くなります。

大切な命(頭部)を守るため、
1番有効なのは
『ヘルメット』なのです。

ヘルメット着用状況別の致死率

(H30~R4 警察庁分析)



ヘルメットは正しく着用しましょう

- 頭のサイズに合ったヘルメットを選びましょう
- 先端をまゆ毛の上あたりに水平にかぶりましょう
- あごひもは、指が1~2本入る程度に調整して
しっかり締めましょう

